



田中幸太郎県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

授業に生かす社会人の経験

社会人
教員採用

志願者増へ要件緩和を

多様な経験のある教育に二役



2月定例県議会で一般質問を行う田中幸太郎県議

未来の種を一緒に育てようと、地元市川市の街づくりに力を注いでいる田中幸太郎県議(市川市選出、1期)は、2月定例県議会で早くも今期2回目の一般質問を行い、県政の現状や課題について質しました。教員の人材確保では、多様な経験がある教育現場を醸成するために広く社会から人材が求められているとして、社会人の教員志願者を増やすための一層の努力を要望しました。最後に田中県議は、新型コロナウイルス感染症対策の難局を乗り越えていきたいと思います」と森田知事に呼びかけました。

田中議員 学校教育は次世代を担う人材育成の中核をなすものであり、教育現場に優秀な人材を確保することは我が国の将来を左右する重要な課題である。多

様性ある教育現場の醸成には、広く社会から人材を募ることが求められている。そこでどうか、社会人経験のある教員の採用状況はどうか。

2月県議会一般質問

教育長 県教育委員会で、平成26年度から民間企業や国際貢献活動等を経験した方を対象に、一部の試験を免除した特別選考を実施しており、社会人としての多様な経験に基づく豊かな人間性・社会性を備えた教員を、これまでに27人採

用したところです。

このほか、社会人経験を有している方が、一般選考で受験する場合もあり、今年度実施の採用選考では、合格者全体の約5%にあたる94人を合格としております。

社会人経験をjて採用となった方については、「ICTの活用能力に優れ、映像等を駆使した興味深い授業を実践している」「人間関係を構築する能力が高く、学校組織の中で1年目からリーダー的存在となっている」等の声を学校現場から聞いており、それぞれの経験を生かし活躍しているものと考えています。

再質問 田中議員 社会人経験のある教員をもっと増やすべきと考えます。

教育長 県教育委員会で、様々な分野における有識者、また実務経験豊かな方の確保を行うために、平成29年度実施の教員採用選考から、全ての選考において年齢要件を撤廃したところですが、これ以降、全合格者に占める社会人の割合は

増加傾向にあります。引き続き、豊かな人間性・社会性を備えた、また多様な人材の確保に努めてまいります。

教科担任制、小学校でも有効

田中議員 外国語科やプログラミング教育を実施するに当たり、教科担任制が有効であると考えているかどうか。

教育長 小学校の学習指導要領において、新たに外国語科やプログラミング教育が導入されることを踏まえ、県教育委員会では、1000名を超えるリーダー教員を養成し、各小学校で校内研修を行うことで、全ての教員が自信を持って指導できるよう計画的に準備を進めてまいりました。

外国語科については、一部の学校で専科教員等が配置され、専門的な技能を活かした授業が行われています。また、一方、学級担任による授業は、児童一人一人の理解度や性格を熟知した上でグループづくりや、クラスの雰囲気づくりがなされ、活発なコミュニケーションが行われる授業となることが期待されています。

各学校においては、児童の状況、教員の構成や専門性、さらに外部人材の活用可否など全体の状況を勘案いただいたうえで、校長によるカリキュラム・マネジメントとして、どのような形で授業を行うことが最も

要望 田中議員 対象要件の緩和を図るなど志願者を増やし、人間性豊かな社会性を備えた教員の確保をしていただくよう要望する。

効果的かを工夫していただきたいと考えています。

SDGs取組み 公立学校で推進

田中議員 県内公立学校では、SDGsについてのどのような取り組みをしているのか。

教育長 SDGsとは、平和、経済、気候変動など持続可能な世界を実現するための17の国際目標であり、2015年の国連サミットで採択されました。

県教育委員会では初任者研修で、すべての教員にSDGsの理念を伝えているほか、中堅教員を対象に、身近な課題の解決策を子供たちに考えさせる授業づくりに関する研修会を開催しているところであり、今後とも、SDGsの取り組みを推進してまいります。

新型コロナウイルス感染症に関する情報はこちら



千葉県ホームページ
<https://www.pref.chiba.lg.jp>

県政や市川市のまちづくりに関する相談をお気軽にどうぞ

田中幸太郎事務所

〒272-0121 市川市末広1-10-4
TEL 047-701-5525
FAX 047-702-5454